隆 (公明党)

通手段を確保するかというと

解決していただく問題の一つ

るスライド条項の適用を行い、

二月からは現場代理人の常駐

応じて契約額の変更に対応す

同税を減免や助成している市 い市の一つが町田市であるが

、の当市の見解を問う。 税務担当部長 今後の社会

地域保健担当部長 地域で

ころは研究したいと思います。

自主財源の強化と地域

内会・自治会等への呼びかけ と考えていまして、今後も町

緩和を行っています。

持っています。どういった交

不便地区という認識は、

識は、十分 公共交通

金事業の方向性はいかがか。

早期適用、賃金、物価上昇に

事の早期公表、新労務単価の

鷲北副市長 大規模公共工

きる図書館を目指します。

事業所税を課す数少な

取り組みをしている図書館を

市民、地域に貢献で

図書館担当部長 先進的な

害対策と避妊・去勢手術補助

都市づくり部長

図師ルートの導入を願いたい。

に市民バス「まちっこ」仮称為、小山田・図師・忠生地区

実施に向け準備を進めます。

止への当市の対策を問う。 工事請負契約の不調や入札中

飼い主のいない猫の被

般封筒への有料広告掲載の

松岡みゆき

(自由民主党)

市交

民通

バ不

ス便

導 地

入域

をに

不工

調事

に請

つ負

い契

て約

! の

交通不便地域の解消の

化や、自主財源確保のために

地域経済の活性

|遊亭らん丈(自由民主党) 全国的に発生している

当市の見解を問う。

(3)

経済の活性化の為、市の封筒

に有料広告募集してはどうか。

大に努めていきます。

の核となるべきだと考えるが、

図書館は、まちづくり

隣市の状況変化などを参考に 情勢の変化等を見ながら、近

の大 態雪 勢対 を策

求に

め万

る全

の取り組みを教訓にして、の取り組みを教訓にして、 支障のない取り組みを求める。 後の大雪に対し、市民生活に 市長 大雪の場合には早期 今回の大雪の除排雪等 · 今

体制を確立し、迅速に気象情

の備えとして、 報等を収集し、対応に当たる 小限にとどめるようにしたい など、市民生活への影響を最 ステーションを市内に設 災害時の糖尿病患者へ

を進めていますのでその中で 医薬品の供給ということで話 置すべきだが、取り組みは。 詰めていきたい。 院前の薬局について災害時の いきいき健康部長 市民病

計を作業する手順になります ぎわい創造を求める。課題は。 空間をどうつくるかという設 い設計になりますので、エレ ベーターの検討から始まって 通行の妨げにならな

池川友一 機期

児限

備に向けて努めていきます。 市民病院事務部長

括的支援を求めるがどうか。 化ではなく生活再建のため包 政策経営部長 債権の回収 滞納処分や差押えの強

口定 実め 現て を待

産していただけるよう体制整 を行っています。安心して出 科と新生児科が連携し二四時 体制で母胎搬送受け入れ等

の充実を求めるがどうか。

保育サー



田へ、市民病院の新生児医療 を踏まえ、対応していきたい。 度におけるニーズ調査の結果 増員により対応し、一五年度 現を求めるがどうか。 所の増設等と家庭的保育者の 以降は子ども・子育ての新制 ビス三カ年計画では認可保育 に期限を定めて待機児ゼロ実 間 認可保育所の増設を柱 子ども生活部長 安心して出産できる町



等についてどう取り組んで

くか今後研究していきたい。



あるいは設備水準に見合った



いまでは行きたい。南口のほが、できれば整備の着手ぐら うですが、事業手法について、 そして土地利用計画そのもの まで目指しているのか。 について合意形成をまずこの 市長 まず北口のほうです 市川勝斗(自由民主党) 市長は任期中にどこ 地域の街づくりに

2月8日の大雪

は。

という税源の配分をしていた っていいのではないか。 ついてはそれなりの配分があ 積極的にやっている市町村に だいてもいいのではないか 中では新しい子育ての仕組み 厚生労働省としても認識して ただきたいと思っています



地 と 子

支 援域

道筋だけはつけたい。 くとも市街地整備の形、 四年間のうちに固めて、少な

業育

が必要と考えるが市長の見解 援事業を自ら選択できる仕組 生活にあった子育て支

国の税源配分という



に災 害 芸 強 術 の ま

藤田学(自由民主党)

鷲北副市長 防災安全担当部長 検討会の頭は、

めていきたいと考えています。 対策プロジェクトチームを早 雪に対する対策についてまと マニュアル」を作成されたい。 急に設置し、「大雪災害対応 大雪に対する経験を踏まえま 業者、交通事業者等あげての 今回の大雪災害を教訓 検討会を開催して、大 全庁、建設業等協力事 今回の

会・自治会の意向などを調査 して考えたいと思っています の森へのアクセス改善を。 間オリンピックまでに芸 戸別防災受信機」の設置を 間 土砂災害警戒地域に 防災安全担当部長 町内

いきたいと思っています オ



免の 疫利 療用 法率

病院で行うべきと考えるが。 待される舌下免疫療法を市民 があるなと思いました。 花粉症の根本治療が期

> 活用し注意 ため、FM

> 喚起の放送を。 放送や防災無線を

情報共有の現状と課題は。

災害時要援護者名簿の

防災安全

担当部長 エフエ

状と対策を

あさみ美

子 (公明党)

防災安全担当部長 近隣自

暮 誰

らも

安

心

せ

る

街

へて

市内

を問う。被害防止の内での詐欺被害の現

がら研究していきたい。 治体の動向なども参考にしな

疫療法の国に指定される施設 ていきたいと考えています。 なった段階で算定要件を確認 基準が明らかになっていない 医事調整担当部長 舌下免 実施可能かどうか研究し 正式に保険適用と

> を使用した っていきた ムさがみの

放送は警察と協議

い。防災行政無線

中で注意喚起を行

しながら進めていきたい。



舌議 下室

変更も含め工夫すべきだが。 用率向上のために利用料金の ない市貸出の会議室等は、 市長ポプリホールの場合、 E貸出の会議室等は、利利用率が四○%に満た

用率が低いということになる してあるんですが、実際の利 高いです。ですから、市民ホ 施設の設備とか、結構水準が ルと大体同じような設定は 本来の原価に見合った、 状況です。 うことはもう少し考える必要 料金設定でいいかどうかとい



ると思います。

リンピックまでにというご提 案も参考にいろいろ検討して 文化スポーツ振興部長



(A)

森ち

恐らく副市長が頭になってや を求めて。 渡場悟視 問

第六期介護 の中で検討していきます。 者の動向などを勘案した上で、 一二五年 いきいき ムの整備に 交通不便地域の住民の 院除事業計画策定 - 度を初年度とする

充を求めて。 都市づく くり部長 路線の延

取り組んでいるところです。

てし

願いに応える路線バス便の拡



衆無線LA

Nの整備を。 耐災害性の高い公 一時を想定し広場や

町内会・自治会は一五団体に

とどまっている状況です。

います。個人情報であるので ・自治会に情報提供を行って

域特 交養 通ホ そム の / 他地

特養ホーム待機者ゼロ 帰については、待機 の健康部長 特養ホ の健康部長 (日本共産党) バス事業者に働きかけていき路線バスの運行実現について間の短縮、廃止となりました ます。

族が安心して暮らせる町田市 を求めて。 問 精神障がい者とその家

当事者だけでなくて家族の支 援センターコラボにおいて今 援も含め、まちだ地域生活支 地域福祉部長 精神障がい



戸別防災受信機

欲しい。

木目田英男 (自由民主党) 市の名を高めるた シシ ョテ にフ つロ いモ

の市民協働で行う仕組みなど、 市民サポーターの組織化など ションをより推進していって ばれるためのシティプロモーめ、「住みたい」街として選 くのか。 より積極的に行うための具体 「住みたい」街として選 町田 ロゴマークの活用、 ます。 ふやしていきたいと考えてい 目に触れる機会をできるだけ いただきたいという思いから てさらには町田市を自慢して 活用していただきたい、そし になりまして、愛着を持って マークがまちだ自慢の求心力 ことふくらむまちだ」のロゴ 計画を策定しました。「いい基づき、『まちだ自慢』推進 市民サポーターの組織

広報担当 **一部長** まちだシテ

プロモーション基本方針に

バーを募っていく予定です。化では、公募などによりメン